



知事に昨年の3大ニュースを選んでいただきました。総体的には暗い話題が多かった2009年でしたが、明るい話題もありました。知事が選んだ3大ニュースは「政権交代」「フランス・ヴォークリューズ県等への訪問」「とちぎ未来大使の任命&U字工事大ブレイク」でした。その理由やエピソードなどを紹介します。

# 2009年 知事が選んだ3大ニュース

## 行政改革を行っています

- ◎組織のスリム化を図ると共に、県職員・教職員・警察職員の給与を3年間5%カットします
- ◎県税徴収率の向上、ふるさと納税制度をはじめ、新たな歳入を確保します
- ◎1409事業を見直していきます

栃木県に限らず、地方財政は非常に厳しい状況に置かれています。全国知事会の試算では、平成22年度には都道府県の、平成24年度には市町村の財政調整的基金が底をつくという結果が出されました。

その財政基盤を立て直す取り組みとして、「とちぎ未

来開拓プログラム」を策定しました(上はその一部)。事業の見直しも、県民の皆さんからお寄せ頂いた1000件を超える意見をふまえ、5カ月をかけてじっくりと検討しました。今年度内でも、できるものからどんどん取り組んで参ります。

## 政権交代：地方行政に大きな影響

昨年8月30日に実施された衆議院総選挙で、民主党が圧勝し、政権が代わりました。

新政権は、子ども手当の創設やダム事業の見直し、後期高齢者医療制度の廃止、高速道路の無料化など、地方行政に

大きな影響を及ぼすと思われる施策を、次々と打ち出しています。また、政策決定のプロセスが従来と異なってきた部分での戸惑いもあります。

県としては、これらの動向を注意深く



見ながら、県民や地域のためになるよう、全国知事会やその後設置される「国と地方の協議の場」など、さまざまな機会を通じて、県の考えを国に伝えていきます。

## フランス・ヴォークリューズ県等への訪問：観光もPRしてきました

昨年11月、友好交流20周年記念事業などに出席するため、フランスのヴォークリューズ県を訪問してきました。

県都のアヴィニヨンで行われた記念事業では、武者絵市貝町)の大畑耕雲さ

んと草木染め(益子町)の目下田正さんも来てもらいました。伝統工芸の実演をしてもらったところ、非常に人気が高かったですね。

また、フランスの方から来日した際、栃木にも来てもらえるよう、観光プロモーションも行いました。地酒やゆばなど、県産品の試食・試飲をしてもらい、高い評価を得ることができました。ほかに、



屋食会で地酒をPR



オー議長とガッチリ握手

## 感想・ご意見をお聞かせください

みなさんは、今回の知事のお話の中でどの部分が一番興味を持ちましたか？ぜひ興味を持った理由と全体の感想やご意見をお聞かせください。みなさんの声は、福田知事にお届けします。ご意見をお寄せくださった方の中から抽選で5人に2000円分のQUOカードを差し上げます。

住所・氏名・年齢・電話番号と感想や意見を書いて、郵送・FAX・メールで。あて先は〒320-0811宇都宮市大通り1-4-24、FAX028(600)8801、e-mail=living@m-living.com、栃木リビング新聞社「知事」係へ。1月23日(土)=必着。



「とちぎ未来大使」の名にふさわしく、昨年めざましい活躍をしたU字工事(任命式での1ショット)

## とちぎ未来大使の任命&U字工事大ブレイク：とちぎのブランド力が上がりました

とちぎの魅力を県内外へ広くPRするため、昨年4月10日付けで「とちぎ未来大使」を設置しました。渡辺貞夫さんやU字工事、またバスケットの田臥(たふせ)勇太選手など、165人の方々にお願い

しています。その中でもU字工事はとちぎのブランド力アップに、大いに貢献していただきました。よくネタに出る「レモン牛乳乳飲料」は売上が急増していますし、12月には「U字工事」の大好きとちぎかるた」も発売されました。「天下一 赤い宝石」とちおとめ」など、栃木の魅力をたっぷり盛り込んでくれていきます。

大使の皆さんには今年もますます、元気なとちぎをPRしていただきたいです。